

# アユ情報 第7号

2018年5月9日  
栃木県水産試験場

## アユ<sup>そ</sup>遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

### 那珂川の状況

・茂木地区で、引き続き遡上を確認しました (5/8)。



調査場所 (テイテイ淵下流)



採捕された天然遡上アユ

### < 茂木地区での定期調査結果 >

平成30年				平成29年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
				3月22日	13.0	1.5	93.3
3月30日	16.2	3.0	87.5	3月29日	13.5	1.5	97.3
4月3日	16.8	8.0	88.4	4月4日	15.0	9.6	86.0
4月10日	16.1	30.0	86.6	4月11日	12.0	41.0	93.7
4月17日	14.5	216.0	93.3	4月18日	15.7	59.0	80.1
4月24日	17.2	61.3	83.0	4月25日	20.3	15.0	95.9
5月1日	21.0	59.0	86.3	5月2日	20.1	50.0	96.6
<b>5月8日</b>	<b>17.0</b>	<b>92.0</b>	<b>82.3</b>	5月9日	20.2	27.1	100.0
				5月16日	22.0	74.7	89.5
				5月22日	26.1	26.5	84.6

\*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数

## 近県の状況

- 茨城県内の久慈川では3/14に堅磐堰（河口から約8km）で遡上が確認されています

茨城県水産試験場内水面支場

平成30年久慈川・那珂川アユ遡上速報第1号

- 多摩川のガス橋付近では、昨年の3.2倍の遡上が確認されています。

→3/20～5/7までの累計入網数：214,435尾（H29年同時期：67,106尾）

東京都島しょ農林総合研究センター 平成30年アユ遡上調査

- 荒川の秋ヶ瀬取水堰では、昨年の1.5倍の遡上が確認されています。

→4/6～5/7までの累計遡上数：273,850尾（H29年同時期：187,528尾）

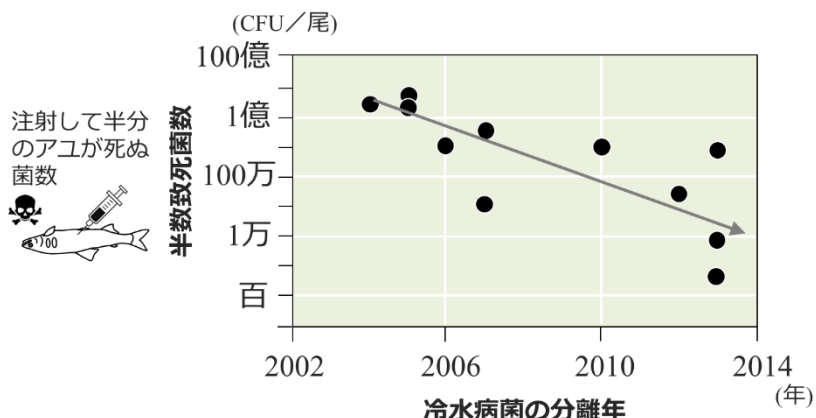
利根導水総合事業所：平成30年度の秋ヶ瀬取水堰稚アユ遡上状況

- 利根川の利根大堰では、昨年の6.3倍の遡上が確認されています。

→4/21～5/7までの累計遡上数：23,637尾（H29年同時期：3,749尾）

利根導水総合事業所：平成30年度の利根大堰におけるアユの遡上状況

### 豆知識～冷水病が強くなっている？～

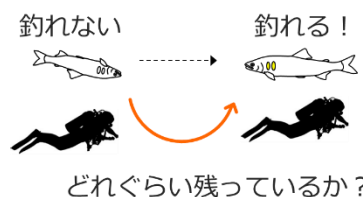


永井 2017. 『養殖ビジネス2017.10』を改変

広島県での調査では、昔の冷水病菌よりも最近の冷水病菌のほうが、少ない菌数でアユを殺すそうです。これは冷水病が強くなっていることを意味します。

栃木県でも、冷水病が強くなっているという声を良く聞きます。そこで昨年、県内の2河川で冷水病が治まったときに漁場に残っているアユの尾数を調べました。その結果、冷水病発生直後と比べて、わずか17～33%のアユしか残っていませんでした。昔と今を比較できるようなデータはありませんが、近年、冷水病発生後に漁場に残るアユが少ないのは間違いないようです。

河川A | 17%  
河川B | 33%



連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>